

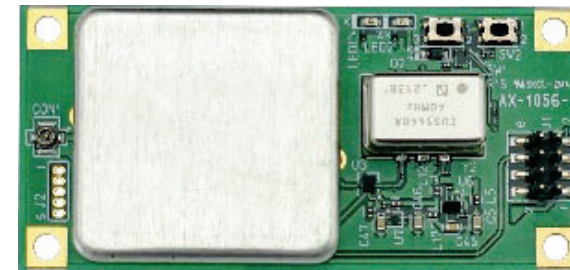
時空間同期モジュール

電磁波研究所

概要

衛星双方向時刻周波数転送技術を近距離の通信範囲内で使用できるようにした。920MHz帯の無線モジュールを搭載し、複数のモジュール間で親機の時刻に100ns以下の誤差で同期することが出来る。

同期ロボット群による協調作業、GPSが使えない環境での位置計測システム、データセンター内サーバー間の無線による時刻同期システム、などへの応用が想定される。



時空間同期モジュール

サイズ 67.25 x 31.75 x 7.5[mm]

○令和6年5月 ライセンス契約締結

知財・関連情報

1. 特許第6376911号 時計の時刻比較方法および時計の時刻補正方法
2. 特許第6674171号 通信局間の同期ずれ検出方法
3. WiWiモジュール制御マイコン用ソフトウェア

報道発表等

[Wi-Wi: 無線双方向時刻同期 | NICT-情報通信研究機構](#)